

農作業中の熱中症を 予防しましょう!!

5月は体が暑さに慣れていないため、
熱中症のリスクが高まります。
予防のポイントをふまえ、対策を行いましょう!

* 予防のポイント *

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



スマート農機を使用した
作業の省力化・軽労化

こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



* 熱中症が疑われる場合には *

01 作業を中断

(代表的な症状)

- 汗をかかない、体が熱い
- めまい、吐き気、頭痛
- 倦怠感、判断力低下

02 応急処置

- 涼しい環境へ避難
- 衣服をゆるめ体を冷やす
- 水分・塩分を補給

03 病院へ

応急処置をしても症状が改善しない場合は医療機関で診療を受けましょう!!

そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!

令和8年度山形県農作業事故防止啓発運動
山形県農林水産部農業技術環境課